

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 2 月 20 日作成)

委員会名	設計の情報化小委員会	主 査 名：榊原克巳
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：河村 廣
設 置 期 間	2001 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	設計コミュニケーションの高度化技術を調査研究テーマとする小委員会で IT 化の進展に伴う設計上の諸問題を把握し、学会のみならず、JIA や日事連、BCS 等の活動とも連動して有効な解決策を提案、啓蒙活動を行うことを目的とする。小委員会は、下記 WG の活動を中心に行い、設計実務に密着した調査、研究を進める。 活動計画：情報システム利用技術シンポジウムでのフォーラムの開催、CAD 利用実態調査と報告書作成、データ流通ガイドライン（2001 年発刊）の見直し	
委員構成 (委員名（所属）)	主査：榊原克巳（日建設計） 幹事：中元三郎（安井建築設計）・山脇陽治（大林組） 委員：山口重之（京都工芸繊維大）・加賀有津子（大阪大）・本江正茂（宮城大）・鈴木 尚（山下設計）・増村昭二（日本設計）・山尾和広（清水建設）・玉井 洋（鹿島建設）・新井 進（竹中工務店）・猪里孝司（大成建設）・瀬織博司（コア・システムデザイン）・丸田 睦（パスプラスワン）・大宮裕之（ダイテック）	
設置 WG (WG 名：目的)	<u>設計情報化実態調査WG</u> : CAD 利用実態のアンケート調査(隔年活動) <u>設計先端利用技術調査WG</u> : 設計関連先端 IT 技術調査 <u>データ流通ガイドライン作成WG</u> : 電子データ流通の契約とルール検討	
2003 年度予算	180,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	小委員会と設計先端利用技術調査 WG の同時開催を主にして活動、検討内容をメールにより WG を含む委員へ情報提供および情報交換 委員会開催日：4 / 21 , 5 / 22 , 7 / 4 , 8 / 8 , 10 / 3 , 11 / 11 , 2 / 18、3 / 17 (各 10 名程度参加)
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 4 月、特別講演会の企画と実施「3 次元 CAD モデルによる新しい設計手法」 12 月、情報システム利用技術シンポジウムにおいて「新しい 3 次元設計手法の可能性」セミナーの企画と実施（発表者：4 名：梗概集にレジュメ掲載） 建築雑誌の「いま伝えたいトピックス」への応募（2004 年 9 月掲載予定） 委員会 HP アドレス：http://news-sv.aij.or.jp/jyoho/M030/
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 2 次元 CAD による製図作業が限界にきており、各設計とも 3 次元 CAD を考え出した。その機運を受け、知りたい情報の収集とセミナーによる情報提供を行えた。参加者も多く、関心の高さがうかがえる。この 3 次元 CAD の調査と会員に対する情報提供は今後も実施する計画である。
その他評価すべき事項	